

TETSU TO HAGANE

鉄と鋼

The Journal of The Iron & Steel Institute of Japan

主 要 目 次

随 想	
鉄鋼における研究および技術の今後の問題……………菅野 猛	1225
論 文	
キルン内の造粒, 再酸化および異常現象について……………荒川秀雄	1237
鉄の酸化還元速度および酸化物融体の酸素分圧測定について……………後藤和弘, 他	1240
雰囲気による溶融鉄合金の酸化反応……………伊藤公允, 他	1252
高炭素クローム軸受鋼の恒温変態による球状化焼鈍時間の短縮……………三好栄次	1260
金属研磨薄片とX線マイクロアナライザーによる鋼中非金属介在物の同定……………佐々木稔, 他	1267
316 型オーステナイト・ステンレス鋳鋼の高温強度と組織変化について……………深瀬幸重, 他	1274
特 別 講 演	
欧米の鉄鋼視察報告……………三島徳七	1283
「熱力学的原理の現場への応用」と題する会議に出席して……………不破 祐	1298
委 託 調 査 報 告	
クリンガー・コッホの方法について……………坂上六郎	1312
研 究 速 報	
溶鋼の脱酸反応機構に関する一考察……………泉田和輝	1317
特 別 記 事	
鋼塊を中心とした八幡製鉄所生産および技術の回顧……………	1319

NO. 7
VOL. 51
JUNE 1965

社 団 法 人 日 本 鉄 鋼 協 会

The Iron & Steel Institute of Japan

Price: ¥300 per copy excl. postage

Japan Travel Bureau Bldg., 1, Marunouchi-1-Chome
Chiyoda-ku, Tokyo, Japan